

## 昨今の社会情勢と関連して

第3期ゼミ長 高木 研太郎

昨年の東北大震災からもうすぐ1年になりますが、いまだに復興までは程遠い状況が続いていますね。多くの企業や民間団体が支援を続けているところだと思いますが、私の勤め先であるアクセンチュアも復興支援にはかなり積極的に取り組んでいます。

具体的には昨年の夏より、会津大学と共同で「福島イノベーションセンター」を会津大学のすぐ近くに設立し、産業復興と雇用創出の構想策定に共同で取り組んでいます(<http://www.accenture.com/jp-ja/company/newsroom-japan/Pages/news-releases-20110726.aspx>)

色々なことを検討しているようですが、中でもスマートシティの構想は、詳細はまだお伝えできませんが、津波に負けない街を作ろうとしており、かなりユニークな街を作っていく予定のようです。時間はかかると思いますが、少しずつ復興が進めばと思います。

私もこの「福島イノベーションセンター」に少しだけ関わることになりそうです。来年度から会津大学にたまに行き、小野ゼミのように数名から10名程度の学生相手に演習形式の講義を行う講師陣の一員になる予定となっています。会津大学はITに関する教育・研究でトップクラスの大学なので、彼らにビジネスマインドを植え付けて優秀な人材になってもらい、雇用創出の一端を担えればと思っています。準備を進めている所です。

震災が起きた後、ビジネス面で震災から立ち直ることに关しては企業を支えていたものの、個人としては日々の仕事に追われて震災に目を向けることができなかつたのですが、このような形で少しでも復興にかかわることができるのはうれしいことなので、少しずつ取り組んでいこうと思っています。

今年は明るい1年になるよう、頑張っていきたいと思います。



2011年 accenture プレスリリース



三田祭に参加した著者（右手前）